



久しぶりなので2号連続です。

●美しい!!

11月6日(水)6校時に藍住町総合文化ホールで「合唱コンクールチャンピオンステージ」を実施しました。先日の校内合唱コンクールで各学年1位になったクラスが、全校生徒の前でその歌声を披露するという行事です。各学年の合唱コンクールも僅差ですごかったのですが、今日は3つのクラスともさらに練習を重ね素晴らしいできてました。感想としては「美しい!!」これにつきます。出場したクラスの歌声・ハーモニー・ステージ上の動きだけでなく、聴く生徒の態度も、ホールの空間全体が美しかった、そんな感想です。

はじめからこうはいかなかったと思います。声が出ない、まとまらない、練習態度が悪い・・・こんなところからのスタートだったことでしょう。それが少しずつ意識が高くなり、まとまってきて声も出るようになり、綺麗なハーモニーが出せるようになってきたことと思います。この過程にこそ意味があり価値があります。今年は、校内コンクールからどのクラスもこの過程を経験しているので、そのことが生徒の聴く態度にもつながっていたと感じました。

特に3年生は、この行事が終わると入試へ向けてまっしぐらとなってきますが、今回の合唱コンクールでの経験は次へつながります。学級のまとまりをみせたことで、一人ひとりの一日一日の生活の充実につなげてほしいと思いますし、卒業式のあとの最後の学活で、担任の先生を歌で泣かせてほしいと思います。



●命の安全教育

全校生徒に命の安全教育の講演を行いました。講師は、一般社団法人「人間と性」教育研究協議会徳島サークルの共同代表である高橋三枝子先生です。テーマは、「1.『からだの権利』について」「2. 社会の中の『性』と『関係性』」「3. インターネット上の『性』」「4. ネット上の人権侵犯事例」の4つでした。

命が生まれる仕組み、性行動について人と人との対等な関係性のもとで成り立つこと、自分の体と心は自分だけのものであり自分の大切な権利であること、対等な関係でないと暴力が発生してくる可能性があること、暴力のタイプにはいろいろなものがあり誰にでも起こる可能性があること、暴力に巻き込まれた場合には助けを求めることが大切なことなど、たくさんの大切なことを中学生に分かりやすく話していただきました。

その後、保健室前には写真のような掲示物が貼られていました。命が生まれるまでの過程を写真で紹介しているものです。ピンクの画用紙をめくるとその写真が見えるようになっています。

命の尊さを知ることができる、本当によくできているものなので、すべての生徒に見てもらいたいと思います。

